

第2回 市民討議会開催!

参加者には
4,000円分の
商品券が
できます

あなたの意見で まちを変えよう!

平成22年11月10日(水)or14日(日)調布市民プラザあくろす



▶ 10月、無作為に選んだ市民のみなさま2,700人に
参加依頼のご案内をお送りします。
あなたの声をまちづくりに活かすチャンスです。

参加依頼書が
届きましたらぜひ
ご参加ください

会議の
テーマは
この2つ

東京国体を
盛り上げるために私たちに
何ができますか?
~調布のPRも兼ねて~

10年後、
調布をどんなまちに
したいですか?

市民のみなさんの「生の声」を聞くために無作為で調布市民2,700人に参加依頼のご案内をお送りし、会議への参加をお呼び掛けいたします。参加依頼書が届きましたら、ぜひご参加いただき、あなたの「ご意見」を聞かせて下さい。参加者には、4,000円分の商品券をお渡しいたします。

主催:ちょうふ市民討議会実行委員会2010 共催:(社)調布青年会議所 調布市



ちょうふ市民討議会2010

市民のみなさまの生の声を聞くための市民会議。参加される方は市政に対し熱意がある方が多く、そのご意見は大変重要で参考になります。しかし、このような討議会になかなか出てこれない方、いつもお聞きできない方の声も聞いてみたい。

そこで、あえて一般募集せず、無作為で調布市民2,700人に参加依頼書をお送りし、討議会への参加をお呼び掛けいたします。参加依頼書が届きましたら、是非ご参加いただき、あなたの「ご意見」をお聞かせください。

なんだか難しそうに聞こえるかもしれませんが、討議会といってもみなさまが普段感じていることをお話いただくだけです。当日は、はじめに、テーマに沿って専門家から情報も提供いたしますので、どなたでも安心してご参加いただけます。

この討議会でまとめられたみなさまのご意見は「市民提言」という形でまとめられ、調布市長に提出します。みなさまの貴重なご意見を、調布のまちづくりに活かすチャンスです。

~~~~~市民討議会とは~~~~~

もともとドイツで始まった「まちづくりへの市民参加の手法」で、近年日本でも、主に青年会議所を運営主体とし全国60箇所以上で開催されています。

## ちょうふ市民討議会2010実行委員会

### ■実行委員

|              |                 |
|--------------|-----------------|
| 小宮 辰美(公募市民)  | 富沢 進太郎(調布青年会議所) |
| 鈴木 隆雄(公募市民)  | 小峯 充史(調布青年会議所)  |
| 大久保 喜正(公募市民) | 安藤 貴弘(調布青年会議所)  |
| 阿部 正幸(公募市民)  | 谷口 功一(調布青年会議所)  |
| 木藤 明夫(公募市民)  |                 |
| 荒木 優一(調布市)   |                 |
| 源後 哲郎(調布市)   |                 |
| 今井 隆司(調布市)   |                 |
| 粕谷 敦子(調布市)   |                 |

## 市民討議会当日

- 11月10日(水)午前：テーマ1の話合い
- 11月14日(日)午後：テーマ2の話合い

### 各テーマの話し合いの流れ

#### くじによるグループ分け

グループ分け後、さらにくじ引きで「発表者」「書記」などの役割を決めます。

#### 専門家によるテーマに関する情報提供(50分)

#### グループごとの意見交換(60分)

#### グループの代表による発表(25分)

#### 投票(5分)

どのグループの発表が一番共感できたかを投票します。

#### 休憩後、グループメンバーの交換

#### 次のテーマへ

※時間配分はあくまで目安です。  
今後変更されることがあります。

**10月中旬に、あなたのもとに、この討議会のご案内が届くかもしれません。**

無作為で20歳以上の2,700人の市民のみなさまに、参加依頼書が送付されます。  
もし、あなたのもとに、そのご案内が届いたら、ぜひご参加をお願いいたします。